

VRで共同作業に新しいかたちを

Nears

プロジェクトの背景

私たち「Nears」は高専の力を活かした「モノ」を作り上げたいという思いで、様々な高専のメンバーが集まったチームです。

メンバーがお互い離れており、ハードウェアの作成が難しい状況で、このような状況において遠隔で作業が出来たら効率化が可能と考え、このプロジェクトを始めました。

商品の説明

VRゴーグルを通じて、視覚だけでなく感覚も同期的に共有可能。実際にモノを作る手間なく仮想空間での商品の開発、改善が可能なアプリケーションソフト。

アピールポイント

- 1.利用者にとって試作機を組み立てる時間、資金労力を要せず作業が出来る。
- 2.3DCAD等のアプリケーションをVR空間内で使用し、遠隔による共同作業を可能とする。
- 3.シミュレーションをVR空間内で利用することが出来る。

	1年目	3年目	5年目	7年目
個人プラン	180	300	480	900
契約人数	3	5	8	15
スタートアッププラン	240	720	1200	2400
契約社数	1	3	5	10
カンパニープラン	6000	18000	36000	60000
契約社数	5	15	30	50
原価	500	1000	1500	1500
売上高純利益	5920	18020	36180	61800
人件費	8000	12000	12000	18000
地代家賃	0	0	0	0
水道・光熱費	0	0	0	0
通信費	200	200	200	200
広告宣伝費	500	500	500	1000
その他				
経費合計	8700	12700	12700	19200
営業利益	-2780	5320	23480	42600

収益予想 (単位:千円)



Nearsのイメージ図

事業展開

ターゲット

3DCADソフトを使用する会社

- ・中小企業
- ・大企業
- ・スタートアップ企業

プレリリースまで

- ・主要3DCADソフトに対応
- ・未上場の自動車設計会社にプレリリース
- ・カスタマイズの調整
- ・10人程度の同時接続を可能に
- ・シミュレーション対応

1年目

- ・中小企業の自動車設計中心に展開
- ・カスタマイズのテンプレ化
- ・同時接続人数を増やす。(30~50人)
- ・利用シーン、利用者拡大を図る。

3年目

- ・自動車分野だけでなく、他分野へのカスタマイズ開発。
(主には建設系など)
- ・子会社を持つ大企業、スタートアップ企業、個人開発者に対して販売

5年目

- ・より精度の高いシミュレーション、細部パーツへ対応させる。
- ・市場シェア率を上げるため、多分野や海外企業に販売
- ・可能であればVRゴーグルなども使用できるようにする。